

学びを通じた放課後の憩いの場を

－那智勝浦町－

1 那智勝浦町 なちかつキッズ放課後教室（宇久井小学校）

【活動日】毎週月・木曜日（2回）

【活動場所】宇久井小学校音楽室

【1回の参加児童数】15名程度

2 那智勝浦町 なちかつキッズ放課後教室の特徴・工夫点

那智勝浦町では土曜日等の有意義な活動を支援するため、「地域ふれあいネットワーク実行委員会」において各種イベントを実施しているところであるが、近年共働き世帯の増加等子供たちを取り巻く環境が変化しており、平日の放課後においても有意義な居場所づくりを推進するため、平成28年度から勝浦小学校と宇久井小学校の2か所に放課後教室を開設することになった。

当教室では、放課後の限られた時間を有効に活用するため、活動内容を学習活動と定め、子供たちの自学自習の習慣を醸成することを目的として開講した。

3 取組の具体的な内容

放課後の学習支援

① 活動の内容

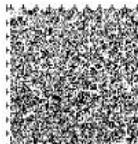
週2回（月・木）の放課後に音楽室を借り受け、勝浦小学校と宇久井小学校から提供された算数と漢字の進級式プリントを用意し、算数については1学年下から、漢字については1年生から始めることとし、教員OBの方等に指導員になってもらい児童のペースに合わせて学習を進めていった。



なちかつキッズ放課後教室の様子



1年間がんばったプリントの成果



② 児童生徒、保護者、関係者、地域の方々などの感想

当初の募集から定員に近い申し込みがあり、2学期からの参加希望もあるなど保護者の関心が高いようである。また参加する子供たちから「来年もキッズ放課後教室あるよね？」と尋ねられることが度々あり、事業について概ね好評であると思われる。

4 事業を実施して

普段の子供たちの様子を見ると、まじめにコツコツ学習する子やおしゃべりをする子など様々であるが、自分なりに学習ペースをつかみ、放課後の居場所として定着しつつあるように感じられる。

しかしながら、プリント学習の特性上、活動内容が単調となりがちなので、飽きさせず継続して参加できるように、子供たちの要望を聞きながら、学期末等にお楽しみイベント等も取り入れていく必要を感じた。また、学習活動の指導者についても、指導経験豊富な教員OBの方に協力していただくことができ、学習内容や指導面において十分な活動ができたが、今後対象校の増加や指導者の交代が生じた際にこのような人材をいかに確保していくかが課題となる。

最後に、この事業を継続していくためには学校や保護者の理解と協力が不可欠である。学習活動では学力の向上が成果の指標となるが、学力については放課後学習だけでなく学校や家庭学習の取り組みなど多方面の取り組みによってもたらされるものであり、直接的な成果が見えにくい。このようなことから、保護者に対しては当事業の趣旨・目的・活動内容を知ってもらうことが非常に重要であり、学期毎に会報を配布するなどして周知を図りながら、会報の中で子供たちのがんばりに家庭の方からも声援をいただけるようお願いしているところである。

5 問い合わせ先

那智勝浦町教育委員会

Tel : 0735-52-4686

Fax : 0735-52-5272

Mail : kyoiku03@town.nachikatsuura.lg.jp

